TST AVAILABLE CODY

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

10-089976

(43)Date of publication of application: 10.04.1998

(51)Int.CI.

G01C 21/00 G08G 1/0969 G09B 29/10

(21)Application number: 08-242904

(71)Applicant: HITACHI LTD

ZANAVY INFORMATICS:KK

(22)Date of filing:

13.09.1996

(72)Inventor: FUJIWARA TOSHIO

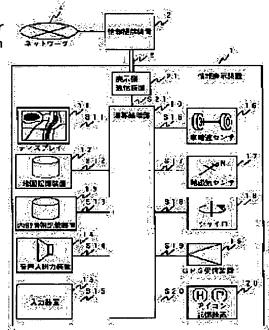
FUKUNAGA YASUSHI NAKAMURA KOZO KURATA KENICHIRO GUNJI YASUHIRO ENDO YOSHINORI OKUDE MARIKO

(54) INFORMATION DISPLAY AND NAVIGATION SYSTEM

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To obtain an information display for displaying information received through mobile communication in which a large number of pieces of information can be accessed by acquiring the information through an information providing unit connected with a network and an optimal amount of information is obtained and displayed plainly.

SOLUTION: Information being provided for a user is delivered through a network 4 to an information providing unit 2 and stored in a memory (map memory 12, internal information memory 13, icon image memory 20) so that it can be provided upon request by a user. When a user requests the information, the information is taken out from the memory according to retrieval conditions and transmitted to an information display 1. The information requested by a user and transmitted from the information providing unit 2 to the information display 1 is indicated at the relevant position on a map by means of icons. When one displayed icon is selected through operation of the user, detailed information related to that icon is displayed.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

11.09.2003

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2003 Japan Patent Office

(19)日本国特許庁 (JP) (12) 公開特許公報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開平10-89976

(43)公開日 平成10年(1998) 4月10日

(51) Int.Cl.8	酸別記号	FΙ		
G01C	21/00	G01C	21/00 C	
G08G	1/0969	G08G	1/0969	
G 0 9 B	29/10	G09B	29/10 A	

審査請求 未請求 請求項の数25 OL (全 19 頁)

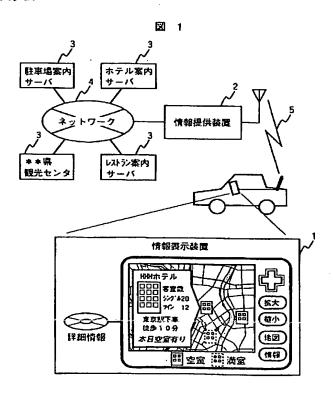
(21)出願番号	特願平8-242904	(71) 出願人 000005108
		株式会社日立製作所
(22)出願日	平成8年(1996)9月13日	東京都千代田区神田駿河台四丁目 6 番地
		(71)出願人 591132335
		株式会社ザナヴィ・インフォマティクス
		神奈川県座間市広野台2丁目4991番地
		(72)発明者 藤原 敏雄
		茨城県日立市大みか町七丁目1番1号 株
		式会社日立製作所日立研究所内
	•	(72)発明者 福永 秦
		茨城県日立市大みか町五丁目2番1号 株
	·	式会社日立製作所大みか工場内
		(74)代理人 弁理士 小川 勝男
		最終頁に続く
		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·

(54) 【発明の名称】 情報表示装置およびナビゲーションシステム

(57)【要約】

【課題】時間によって変化する情報を含むユーザの望む さまざまな情報を、車載端末に送信する情報の量を多く することなく、かつわかりやすく提供するナビゲーショ ンシステムを提供する。

【解決手段】ナビゲーションシステムを情報提供装置と 情報表示装置で構成し、情報提供装置はネットワークを 介して個別情報を入手する個別情報受信手段と、受信し た情報を情報表示装置に送信するデータ送信手段とを持 ち、情報表示装置は情報提供装置からのデータを受信す るデータ受信手段と、地図描画手段と、地図上に受信デ ータを表示するアイコン描画手段と、アイコン選択手段 と、選択されたアイコンの詳細情報を表示する詳細情報 描画手段とを有する。



【特許請求の範囲】

" 🍍 K

【請求項1】 地図の描画領域を設定する地図描画領域設 定手段と、

地図データを記憶する地図記憶手段と、

前記地図描画領域設定手段により設定された領域の地図 を前記地図記憶手段より読み出して描画する地図描画手 段と、

検索対象から情報を検索するための少なくとも検索対象 属性を含む検索範囲を設定する検索範囲設定手段と、

前記検索範囲設定手段により設定された検索範囲を送信 10 するデータ送信手段と、

前記データ送信手段により送信された検索範囲に従って 検索された1つ以上の個別情報を含み、かつ各々の個別 情報には少なくとも地図上の位置に関する情報を含む外 部から送られてくるデータを受信するデータ受信手段 と、

前記データ受信手段により受信したデータに含まれる個 別情報を識別する受信データ解析手段と、

前記受信データ解析手段により識別された個別情報毎に 検索対象属性で決められたアイコンを設定するアイコン 20 設定手段と、

前記受信データ解析手段により識別された個別情報毎 に、個別情報に含まれる地図上の位置に関する情報と前 記地図描画領域設定手段により設定された地図の描画領 域とから前記アイコン設定手段で設定されたアイコンの 描画位置を設定するアイコン描画位置設定手段と、

前記地図描画手段により描画された地図上に重ねて前記 受信データ解析手段により識別された個別情報毎に前記 アイコン設定手段で設定されたアイコンを前記アイコン 描画位置設定手段で設定された位置に描画するアイコン 30 複数のアイコンを格納するアイコン格納手段と、 描画手段と、を備え、前記検索範囲設定手段により設定 された検索範囲で検索された個別情報をアイコンで地図 上に重ねて描画することを特徴とする情報表示装置。

【請求項2】請求項1に記載の情報表示装置において、 外部から送られてくる個別情報は更にアイコン属性情報 を含むと共に、

前記アイコン設定手段で設定されたアイコンの表示形態 を個別情報に含まれるアイコン属性情報により変更する アイコン属性設定手段と、を備え、更に、

前記アイコン描画手段は前記地図描画手段により描画さ 40 前記アイコン描画位置設定手段によって設定されたアイ れた地図上に重ねて前記受信データ解析手段により識別 された個別情報毎に前記アイコン設定手段で設定された アイコンを前記アイコン描画位置設定手段で設定された 位置に前記アイコン属性設定手段で設定された表示形態 で描画するように動作し、

個別情報に含まれるアイコン属性情報によって該当する アイコンの表示形態が変えられるようにしたことを特徴 とする情報表示装置。

【請求項3】請求項1ないし請求項2に記載の情報表示 装置において、

前記検索範囲設定手段により設定する検索範囲は更に検 索対象地域を含むと共に、

前記検索範囲設定手段により設定された検索対象地域を 示す領域を地図上に重ねて描画する検索範囲描画手段 と、を備え、地図上に検索対象地域の表示を行うことを 特徴とする情報表示装置。

【請求項4】請求項3に記載の情報表示装置において、 前記検索範囲描画手段は同時に時刻を描画することが出

前記データ受信手段により受信したデータの検索対象地 域と該データを受信した時刻を関連して記憶する一時記 憶手段と、

を備え、前記一時記憶手段に記憶した既に受信したデー タの存在範囲とその受信時刻を前記検索範囲描画手段で 描画することで、既に入手した情報の存在範囲がその入 手時刻と共に地図上でわかることを特徴とする情報表示 装置。

【請求項5】請求項1ないし請求項2に記載の情報表示 装置は更に、

複数のアイコンを格納するアイコン格納手段と、を備 え、前記アイコン設定手段によって設定されるアイコン は前記アイコン格納手段内から選択されること特徴とす る情報表示装置。

【請求項6】請求項1ないし請求項2に記載の情報表示 装置において、

外部から送られてくる個別情報は更にアイコンを含むと 共に、前記アイコン設定手段は個別情報に含まれるアイ コンを設定することを特徴とする情報表示装置。

【請求項7】請求項6に記載の情報表示装置は更に、

前記アイコン格納手段に必要とするアイコンがあるかを 判定して無いと判断した場合はアイコン要求命令を前記 データ送信手段に出すアイコン有無判定手段と、を備 え、前記アイコン有無判定手段により必要とするアイコ ンが無いと判定された場合は、該当するアイコンの送信 要求を前記データ送信手段を用いて送信することを特徴 とする情報表示装置。

【請求項8】請求項1ないし請求項2に記載の情報表示 装置は更に、

コンの位置とアイコンの大きさよりアイコンの重なりが あるかを判定して重なりがあると判定した場合は前記ア イコン描画位置設定手段、あるいは前記地図描画領域設 定手段、あるいは前記アイコン属性設定手段に再設定命 令を出すアイコン重なり判定手段と、を備え、前記アイ コン重なり判定手段によりアイコンが重なると判定され た場合は、前記アイコン描画位置設定手段により該当す るアイコンの描画位置を変更、あるいは前記地図描画領 域設定手段により地図の描画領域を変更、あるいは前記 50 アイコン属性設定手段によりアイコンの大きさを変更

し、アイコンの重なりがアイコンの大きさの概ね半分以 下になるようにすることを特徴とする情報表示装置。

【請求項9】1つ以上の個別情報を含み、かつ各々の個 別情報には少なくともアイコンの設定ができるアイコン 情報を含む外部から送られてくるデータを受信するデー 夕受信手段と、

前記データ受信手段により受信したデータに含まれる個 別情報を識別する受信データ解析手段と、

前記受信データ解析手段により識別された個別情報毎に 個別情報に含まれるアイコン情報よりアイコンを設定す 10 るアイコン設定手段と、

前記受信データ解析手段により識別された個別情報毎に 前記アイコン設定手段で設定されたアイコンを描画する 位置を設定するアイコン描画位置設定手段と、

前記受信データ解析手段により識別された個別情報毎に 前記アイコン設定手段によって設定されたアイコンを前 記アイコン描画位置設定手段で設定された位置に描画す るアイコン描画手段と、

前記受信データ解析手段により識別された個別情報を各 々該当する前記アイコン描画位置設定手段によって設定 20 されたアイコンの描画位置と共に記憶する受信データ/ 位置記憶手段と、

前記アイコン描画手段によって描画されたアイコンの一 つが選択できるアイコン選択手段と、

前記アイコン選択手段により選択されたアイコンに該当 する個別情報を前記受信データ/位置記憶手段から取り 出すと共に取り出した個別情報に関係する詳細データを 描画する詳細データ描画手段と、を備え、外部から送ら れた個別情報をアイコンで描画すると共にアイコンが選 択できるようにし、アイコンが選択された場合は更に該 30 当する個別情報に関する詳細なデータの表示が行えるこ とを特徴とする情報表示装置。

【請求項10】請求項9に記載の情報表示装置におい

外部から送られてくる個別情報は更に地図上の位置に関 する情報を含むと共に、

地図の描画領域を設定する地図描画領域設定手段と、 地図データを記憶する地図記憶手段と、

前記地図描画領域設定手段により設定された領域の地図 を前記地図記憶手段より読み出して描画する地図描画手 40 段と、を備え、更に、

前記アイコン描画位置設定手段は前記受信データ解析手 段により識別された個別情報毎に、個別情報に含まれる 地図上の位置に関する情報と前記地図描画領域設定手段 により設定された地図の描画領域とから前記アイコン設 定手段で設定されたアイコンを描画する位置を設定する 様に動作し、

アイコンが選択された場合に該当する個別情報に関する 情報の表示が行えることを特徴とする情報表示装置。

表示装置において、

外部から送られてくる個別情報は更に追加情報を含むと 共に、

前記詳細データ描画手段は選択されたアイコンに該当す る個別情報に含まれる追加情報を描画するように動作

アイコンが選択された場合に、該当する個別情報に関す る情報を受信データより取り出して表示することを特徴 とする情報表示装置。

【請求項12】請求項9ないし請求項10に記載の情報 表示装置は更に、

詳細データを記憶する内部データ格納手段と、

前記アイコン選択手段により得られる選択されたアイコ ンに該当する個別情報を元にして該個別情報に関係する 情報を前記内部データ格納手段より検索する内部データ 検索手段と、を備え、あらかじめ格納されている内部デ ータから選択された個別情報に関する詳細情報を取り出 し、アイコンが選択された場合に該当する個別情報に関 する詳細情報の表示が行えることを特徴とする情報表示

【請求項13】請求項12に記載の情報表示装置におい て、

外部から送られてくる個別情報は更に追加情報を含むと 共に、

前記詳細データ描画手段は前記内部データ検索手段によ って得られる詳細情報と個別情報に含まれる追加情報と を描画するよう動作し、

あらかじめ格納されている内部データから取り出された 該当する個別情報に関する詳細情報と該当する個別情報 に含まれる追加情報とを、アイコンが選択された場合に 該当する個別情報に関する情報として表示出来ることを 特徴とする情報表示装置。

【請求項14】 地図の描画領域を設定する地図描画領域 設定手段と、

地図データを記憶する地図記憶手段と、

前記地図描画領域設定手段により設定された領域の地図 を前記地図記憶手段より読み出して描画する地図描画手 段と、

検索対象から情報を検索するための少なくとも検索対象 属性を含む検索範囲を設定する検索範囲設定手段と、

前記検索範囲設定手段により設定された検索範囲を送信 するデータ送信手段と、

前記データ送信手段により送信された検索範囲に従って 検索された1つ以上の個別情報を含み、かつ各々の個別 情報には少なくとも地図上の位置に関する情報とアイコ ン属性情報とを含む外部から送られてくるデータを受信 するデータ受信手段と、

前記データ受信手段により受信したデータに含まれる個 別情報を識別する受信データ解析手段と、

【請求項11】請求項9ないし請求項10に記載の情報 50 前記受信データ解析手段により識別された個別情報毎に

検索対象属性で決められたアイコンを設定するアイコン 設定手段と、

前記アイコン設定手段で設定されたアイコンの表示形態 を個別情報に含まれるアイコン属性情報により変更する アイコン属性設定手段と、

前記受信データ解析手段により識別された個別情報毎に、個別情報に含まれる地図上の位置に関する情報と前記地図描画領域設定手段により設定された地図の描画領域とから前記アイコン設定手段で設定されたアイコンの描画位置を設定するアイコン描画位置設定手段と、

前記地図描画手段により描画された地図上に重ねて前記 受信データ解析手段により識別された個別情報毎に前記 アイコン設定手段で設定されたアイコンを前記アイコン 描画位置設定手段で設定された位置に描画するアイコン 描画手段と、

前記受信データ解析手段により識別された個別情報を各々該当する前記アイコン描画位置設定手段によって設定されたアイコンの描画位置と共に記憶する受信データ/位置記憶手段と、

前記アイコン描画手段によって描画されたアイコンの一 20 つが選択できるアイコン選択手段と、

詳細データを記憶する内部データ格納手段と、

前記アイコン選択手段により得られる選択されたアイコンに該当する個別情報を元にして該個別情報に関係する情報を前記内部データ格納手段より検索する内部データ検索手段と、

前記内部データ検索手段により検索された詳細情報を描画する前記詳細データ描画手段と、を備え、前記検索範囲設定手段により設定された検索範囲で検索された個別情報をアイコンで地図上に重ねて描画すると共に、アイ 30コンが選択できるようにし、アイコンが選択された場合は更にあらかじめ前記内部データ格納手段に格納してある選択されたアイコンに該当する個別情報に関する詳細情報の表示が行えるようにしたことを特徴とする情報表示装置。

【請求項15】請求項14に記載の情報表示装置は更

描画されているアイコンの表示形態を変えることで前記 アイコン選択手段により選択されたアイコンの強調を行 う選択アイコン強調手段と、を備え、前記アイコン選択 40 手段により選択されたアイコンがそれ以外のアイコンと 容易に区別が可能となる表示を行うことを特徴とする情 報表示装置。

【請求項16】請求項14ないし請求項15に記載の情報表示装置は更に、

前記内部データ検索手段により取り出された詳細情報の 表示領域を設定する詳細情報表示領域設定手段と、

前記アイコン選択手段によってアイコンが選択された場合と前記詳細データ描画手段による詳細情報の表示が終了した場合に画面の構成を変更する画面構成変更手段

と、を備え、前記アイコン選択手段により選択された個別情報に関する詳細情報を表示する場合に画面の構成を変更し、前記アイコン選択手段により選択されたアイコンを表示した地図と詳細情報とを同じ画面に表示できるようにしたことを特徴とする情報表示装置。

6

【請求項17】請求項14ないし請求項15に記載の情報表示装置は更に、

前記受信データ/位置記憶手段により求まる選択された アイコンの表示位置より前記内部データ検索手段により 取り出された詳細データの表示領域を算出する詳細デー タ表示領域算出手段と、を備え、前記アイコン選択手段 により選択された個別情報に関する詳細情報を表示する 場合に、選択されたアイコンの描画位置を元にして選択 されたアイコンを覆わない領域を算出してその領域に詳 細情報を描画することで、前記アイコン選択手段により 選択されたアイコンを表示した地図と詳細情報とを同じ 画面に表示できるようにしたことを特徴とする情報表示 装置。

【請求項18】ネットワークを介して接続された情報提供サーバから送信されたデータを得る個別情報受信手段と、

前記個別情報受信手段により得られた情報を記憶する情報記憶手段と、

前記個別情報受信手段により得られた情報を前記情報記 憶手段に格納する個別情報更新手段と、

個別情報の検索範囲を受信するためのデータ受信手段と、

前記データ受信手段により得られる個別情報の検索範囲 に従って前記情報記憶手段に記憶されたデータを検索す るデータ検索手段と、

前記データ検索手段により取り出された1つ以上の個別 情報をまとめるデータ加工手段と、

前記データ加工手段によりまとめられた前記データ検索 手段の検索結果を送信するデータ送信手段と、を備え、 ネットワーク上の情報提供サーバから提供される個別情 報を入手して記憶すると共に、記憶した個別情報から検 索範囲に合う情報を検索して送信することを特徴とする 情報提供装置。

【請求項19】請求項18に記載の情報提供装置において、

ネットワークを介して接続された情報提供サーバから送 られてくる情報は、送られてくる度に異なる情報を含む ことを特徴とし、前記情報記憶手段に記憶される個別情 報はこの送られてきた最新の情報を用いて更新されるこ とを特徴とする情報提供装置。

【請求項20】請求項18ないし請求項19に記載の情報提供装置は更に、

情報提供サーバの提供している情報の種類、アドレス、アクセス方法を情報提供サーバ毎に記憶したサーバ情報 50 格納手段と、

7

前記サーバ情報格納手段に登録された情報提供サーバの中から個別情報を提供するサーバを設定する検索対象サーバ設定手段と、

前記検索対象サーバ設定手段により設定された情報提供 サーバにアクセスして情報の提供を要求する個別情報要 求手段と、を備え、情報提供サーバにアクセスして最新 の情報を入手し、入手した最新の情報を前記情報記憶手 段に格納することで、個別情報の更新を行うことを特徴 とする情報提供装置。

【請求項21】請求項20に記載の情報提供装置におい 10 て、

前記個別情報要求手段は、あらかじめ設定された時間が 経過する度に情報提供サーバにアクセスして最新の情報 を入手し、入手した最新の情報を前記提供情報記憶手段 に格納することで個別情報の更新を行うことを特徴とす る情報提供装置。

【請求項22】請求項20に記載の情報提供装置において、

前記検索対象サーバ設定手段は前記データ受信手段により受信した個別情報の検索範囲をもとに個別情報を入手 20 する情報提供サーバを設定すると共に、前記個別情報要求手段は前記検索対象サーバ設定手段が個別情報を入手する情報提供サーバの設定を行った場合に該当する情報提供サーバにアクセスして最新の情報を提供するように動作することで個別情報の入手を行い、入手した最新の情報を用いることで個別情報の更新を行うことを特徴とする情報提供装置。

【請求項23】請求項15に記載の情報提供装置は更に

前記情報記憶手段に記憶するフォーマットを設定する定 30型フォーマット設定手段と、

前記情報記憶手段に記憶するデータの属性を限定する選別対象データ設定手段と、を備え、前記個別情報更新手段が前記情報記憶手段に前記個別情報受信手段で入手した情報提供サーバからの個別情報を記憶する場合に、情報を前記定型フォーマット設定手段に設定されたフォーマットに変更して記憶し、かつあるいは情報のうち前記選別対象データ設定手段で設定された属性のもののみ前記提供情報記憶手段に記憶することで、個別情報の量を最適にすることを特徴とする情報提供装置。

【請求項24】請求項15に記載の情報提供装置において、

前記データ受信手段により受信するデータは更に情報量 削減要求有無情報を含むと共に、

前記データ加工手段は、情報量削減要求有の場合はあらかじめ設定された方法で前記情報検索手段より得られた情報の削減を行うことで、通信量を適性にすることを特徴とする情報提供装置。

【請求項25】地図の描画領域を設定する地図描画領域 設定手段と、 地図データを記憶する地図記憶手段と、

前記地図描画領域設定手段により設定された領域の地図 を前記地図記憶手段より読み出して描画する地図描画手 段と、

検索対象から情報を検索するための少なくとも検索対象 属性を含む検索範囲を設定する検索範囲設定手段と、

前記検索範囲設定手段により設定された検索範囲を送信するデータ送信手段と、

前記データ送信手段により送信された検索範囲に従って 検索された1つ以上の個別情報を含み、かつ各々の個別 情報には少なくとも地図上の位置に関する情報とアイコ ン属性情報とを含む外部から送られてくるデータを受信 するデータ受信手段と、

前記データ受信手段により受信したデータに含まれる個別情報を識別する受信データ解析手段と、

前記受信データ解析手段により識別された個別情報毎に 検索対象属性で決められたアイコンを設定するアイコン 設定手段と、

前記アイコン設定手段で設定されたアイコンの表示形態 0 を個別情報に含まれるアイコン属性情報により変更する アイコン属性設定手段と、

前記受信データ解析手段により識別された個別情報毎に、個別情報に含まれる地図上の位置に関する情報と前記地図描画領域設定手段により設定された地図の描画領域とから前記アイコン設定手段で設定されたアイコンの描画位置を設定するアイコン描画位置設定手段と、

前記地図描画手段により描画された地図上に重ねて前記 受信データ解析手段により識別された個別情報毎に前記 アイコン設定手段で設定されたアイコンを前記アイコン 描画位置設定手段で設定された位置に描画するアイコン 描画手段と、

前記受信データ解析手段により識別された個別情報を各々該当する前記アイコン描画位置設定手段によって設定されたアイコンの描画位置と共に記憶する受信データ/位置記憶手段と、

前記アイコン描画手段によって描画されたアイコンの一つが選択できるアイコン選択手段と、

詳細データを記憶する内部データ格納手段と、

前記アイコン選択手段により得られる選択されたアイコンに該当する個別情報に関係する情報を前記内部データ 格納手段より検索する内部データ検索手段と、

前記内部データ検索手段により検索された詳細情報を描 画する前記詳細データ描画手段と、を備える情報表示装 置と、

ネットワークを介して接続された情報提供サーバから送信されたデータを得る個別情報受信手段と、

前記個別情報受信手段により得られた情報を記憶できる 情報記憶手段と、

前記個別情報受信手段により得られた情報を前記情報記 50 億手段に格納する個別情報更新手段と、

8

Q

個別情報の検索範囲を受信するためのデータ受信手段と、

前記データ受信手段により得られる個別情報の検索範囲 に従って前記情報記憶手段に記憶されたデータを検索す るデータ検索手段と、

前記データ検索手段により取り出された複数の個別情報をまとめるデータ加工手段と、

前記データ加工手段によりまとめられた前記データ検索 手段の検索結果を送信するデータ送信手段と、を備える 情報提供装置と、

前記情報提供装置から送信したデータを前記情報表示装置で受信するための通信手段と、を備え、情報提供サーバが提供する最新の個別情報を元に必要な情報を検索し、得られた個別情報を地図に関連づけて描画すると共に、個別情報に関係する詳細情報を情報表示装置側に置くことによって、少ない通信量で最新の個別情報をわかりやすく表示できることを特徴とするナビゲーションシステム。

【発明の詳細な説明】

[0001]

【発明の属する技術分野】本発明は情報表示装置に関し、特には、自車位置を計算して表示装置上に自車位置周辺の地図と共に表示したり、設定された目的地への経路誘導などを行うナビゲーションシステムにおいて、インターネットのように種々のデータがあるところから情報を入手し、入手した情報をユーザにわかりやすく提供するナビゲーションシステムに関する。

[0002]

【従来の技術】ナビゲーションシステムは、CD-RO Mに格納した地図データを取り出し、各種センサー情報 30 から計算によって求まる自車位置を自車位置周辺の地図に重ねて表示したり、目的地を設定することで目的地までの経路誘導を行ったりする。CD-ROMには、観光地の情報やガソリンスタンドの情報など、ドライブに必要な情報も入っており、ユーザの要求に応じて表示される。この場合、必要な情報をあらかじめCD-ROMに記憶させて置く必要がある。またCD-ROMは読み出し専用であるため、例えば渋滞情報のように時間と共に変化する情報を記憶する媒体には適さない。仮に書き換え可能な記憶装置を用いたとしても、ユーザが情報を入 40 力するのは手間である。

【0003】従来のナビゲーションシステムではこのような問題を解決するため、特開平7-105492号公報に例示されているように、自動車に設置したナビゲーション装置に通信装置を備えて施設データを受信し、CD-ROMに無い情報をユーザに提供している。

[0004]

【発明が解決しようとする課題】ところで、自動車と通信を行うには移動体通信、具体的には携帯電話を用いる必要があるが、携帯電話はデータ転送速度が遅いうえ

10

に、走行する自動車で使用すると回線が切れやすく、大量のデータを送るのには向いていないという課題がある。また、自動車の運転手が運転中に情報を見たいと思っても、情報の表示方法によっては運転から注意がそらされるため、運転の妨げになり危険という課題がある。通信によって送る情報は、ユーザの利便を考えるとアクセス可能な情報が多い方が良いが、情報の収集方法が課題となる。

【0005】本発明の目的は、上記問題点を鑑み、多く 10 の情報にアクセス可能で、かつ通信する情報量を最適に し、受け取った情報をユーザにわかりやすく表示できる ナビゲーションシステムを提供することである。

[0006]

【課題を解決するための手段】移動体通信を介して受信した情報を表示する情報表示装置と、ネットワークに接続して情報提供装置に提供する情報を入手し、入手した情報を情報表示装置に送信する情報提供装置と、通信装置とでナビゲーションシステムを構成する。

【0007】情報提供装置はネットワークに接続するた 20 めの接続手段と情報表示装置に送る情報を格納する記憶 手段とを持ち、ネットワークに接続された情報提供サー バからの情報を入手して記憶手段に記憶する。情報提供 装置は、さらに記憶装置からユーザに提供する情報を検 索する検索手段と、情報表示装置からユーザが要求する 情報の種類を受信したり記憶装置から検索した情報を情 報表示装置に送信するなど、情報表示装置とデータの送 受信を行うための通信手段とを備える。通信装置で送信 するデータ量を適切にするために、必要に応じてデータ 選別手段やデータ加工手段を用意する。

【0008】情報表示装置はユーザが必要とする情報の 種類を入力する入力手段と、入力された検索キーワード を情報提供装置に送信したり、情報提供装置から提供さ れる情報を受信したりする通信手段とを備える。情報表 示装置は、さらに地図データを記憶する地図記憶手段 と、地図記憶手段から地図データを取り出して表示装置 上に地図を描画する地図描画手段と、地図描画手段によ り描画された地図上に、情報提供装置から得られた情報 のある位置をアイコンで表示するアイコン描画手段とを 備える。情報表示装置は、さらに表示装置上に描画され たアイコンをユーザが選択するアイコン選択手段と、選 択されたアイコンに関する情報を情報提供装置から送ら れてきた情報、あるいは詳細情報を記憶した詳細情報記 憶手段に格納された情報から取り出す検索手段と、アイ コンが重ねて描画されている地図と共に検索された関連 情報を描画する詳細情報描画手段とを備える。

[0009]

【発明の実施の形態】ユーザに提供する情報がネットワークを介して情報提供サーバから情報提供装置に送られ、送られてきた情報はユーザの要求に応じて提供できるように記憶装置に記憶される。ユーザが情報の提供を

要求すると、この記憶装置からユーザの検索条件にしたがった情報が検索して取り出され、情報表示装置に送信される。情報提供装置では、さらに情報表示装置に送信するデータが選別、加工される。情報提供装置から情報表示装置に送信されたユーザが要求した情報は、地図上にその情報がある位置にアイコンで表示される。ユーザの操作により表示されたアイコンの一つが選択されると、そのアイコンに関係する詳細な情報が表示される。

【0010】以下図面を参照して、本発明を適用した情報提供装置を備えたナビゲーションシステムの一実施例 10について説明する。

【0011】本実施例のナビゲーション装置は、図1に示すように、インターネットといったネットワーク4を介して接続された情報提供サーバ3から各種情報を入手してユーザに提供する情報提供装置2と、ユーザの要求に応じて自車位置の表示、経路誘導、情報提供装置2からの情報の提示といった事を行う情報表示装置1とからなる。

【0012】情報表示装置1について、図2を用いて説明する。

【0013】情報表示装置1は、演算処理部10,ディスプレイ11,地図記憶装置12,内部情報記憶装置13,音声入出力装置14,入力装置15,車輪速センサ16,地磁気センサ17,ジャイロセンサ18,GPS受信装置19,アイコンイメージ記憶装置20、及び、表示側通信装置21を有する。

【0014】演算処理部10は、上記センサ16,17,18及びGPS受信装置19から出力される情報を用いて、本実施例のナビゲーション装置が搭載されている移動体の現在位置を算出する手段と、ユーザから指示30された目的地と現在位置を結ぶ最適な道路を選択し、音声やグラフィックス表示によりユーザへ告知する手段を有する。

【0015】演算処理部10は、さらに、算出された移動体の現在地又はユーザによるスクロール操作に応じて表示領域を設定し、その表示領域に対応する地図データを地図記憶装置12から読み出し、読み出した地図データからグラフィック情報を生成し、ディスプレイ11に表示するという描画処理を行う。なお、現在地が表示される場合には、生成された現在地近傍の地図に対応する40グラフィックス情報に重ねて、移動体の現在地をマークして表示する。

【0016】ディスプレイ11は、演算処理部10で生成されたグラフィックス情報を表示するユニットで、CRTや液晶ディスプレイで構成される。また、演算処理部とディスプレイ間の信号S11は、例えばRGB信号やNTSC信号で接続する。地図記憶装置12は、CD-ROMやICカードといった記憶媒体から、外部の指示を受けて必要とするデータを読み出し/書き込みする処理を行う。

【0017】音声入出力装置14は、ユーザに対して伝えるメッセージを音声信号に変換すると共に、ユーザが発した声を認識し演算処理部に転送する処理を行う。

【0018】入力装置15は、ユーザからの指示を受け付けるユニットで、例えば、表示されている地図のスクロールを行わせるためのジョイスティック,ボタンなどのスイッチ,ディスプレイ上に貼られたタッチパネルなどで構成される。

【0019】車輪速センサ16は、移動体の車輪の円周と計測される車輪の回転数の積から距離を測定したり、対となる車輪の回転数の差から移動体が曲がった角度を計測する。地磁気センサ17は、地球磁場を検知し移動体が向いている方位を測定する。ジャイロ18は、光ファイバジャイロや、振動ジャイロなどで構成され移動体が回転した角を計測する。

【0020】GPS受信装置19は、GPS衛星からの信号を受信し、移動体と衛星間の距離と距離の変化率を、3個以上の衛星に対して測定することで、移動体の現在位置,進行方向及び進行方角を演算する。これらセンサ及び装置は、ナビゲーション処理で移動体の現在地を検出するために使用される。

【0021】アイコンイメージ記憶装置20は、情報提供装置2から得た情報を地図上に表示するときに用いるアイコンのイメージを格納する。

【0022】内部情報記憶装置13は、ユーザに提供する種々の情報を記憶するがその情報の多くは、例えば施設の概要,観光地の見どころ,有料道路の料金といった情報の更新頻度が小さいものである。

【0023】表示側通信装置21は、情報提供装置と通信を行って更新頻度が大きい情報,例えばホテルや駐車場の空き情報,お天気情報,お店の特売情報等を情報提供装置から入手する。

【0024】なお、本実施例では記憶装置を記憶する情報の種類により地図記憶装置,内部情報記憶装置,アイコンイメージ記憶装置とに分けているが、1つの記憶装置で複数の種類の情報を記憶する構成としてもよい。

【0025】演算処理部10は、ハードウェア構成として、例えば図4に示すように、演算及び各デバイスを制御するCPU31,地図データや演算データを一時的に40 格納するRAM32,システムプログラムを格納するROM33,高速にメモリーメモリ間及びメモリー各デバイス間のデータ転送を実行するDMA34,ベクトルデータをイメージに展開するといったグラフィックス情報生成を高速に実行したり表示制御を行う描画コントローラ35,グラフィックスイメージデータを蓄えるVRAM36,イメージデータをRGB信号に変換するカラーパレット37,アナログ信号をデジタル信号に変換するA/D変換器38,シリアル信号をパラレル信号に変換するSCI39,パラレル信号と同期をとりバス上にの50 せるPIO40,パルス信号をカウントするカウンター

41、及び各デバイス間を接続するバス30を有する。 【0026】演算処理部10の機能手段構成について、 図5、図6を用いて説明する。

【0027】演算処理部10は、図5に示すように、自 車位置算出や経路誘導といった主にナビゲーション処理 に係る手段として、ユーザ操作解析手段50,経路計算 手段51、経路誘導手段52、現在位置演算手段55、 マップマッチ処理手段56、および、メニュー描画手段 58を有する。

【0028】現在位置演算手段55は、車輪速センサ1 10 6で計測される距離パルスデータ、及びジャイロ18で 計測される角加速度データを各々積分し、その結果得ら れる距離データ及び角度データをある一定時間周期で積 分していくことにより、初期位置(X, Y)から移動体 走行後の位置(X´, Y´)を演算する。また、移動体 の進む方位の初期値を設定するため、地磁気センサ17 から得られる方位データを用いて、ジャイロ18から得 られる角度データと絶対方位の関係を設定する。

【0029】現在位置算出手段55は、また、上記のよ うにセンサから得られたデータを積分して行くことで蓄 20 積するセンサ誤差をキャンセルするために、ある時間周 期でGPS受信装置19より得られる位置データによ り、センサデータを補正した後、現在位置情報として出 力する。

【0030】一般的に言って、このようにして得られた 現在位置情報にも、まだセンサの誤差が含まれている。 このため、さらに位置精度を高めるため、次のマップマ ッチ処理をマップマッチ処理手段56により行う。

【0031】マップマッチ処理は、データ読み込み手段 57によって読み込まれた現在地周辺の地図に含まれる 30 道路データと、現在位置演算手段55から求められる走 行軌跡とを互いに照らし合わせ、互いの形状の相関が最 も高い道路に合わせ込むという処理である。このマップ マッチ処理により、多くの場合、現在位置は走行道路と 一致するようになり、精度よく現在位置情報を出力する ことができる。

【0032】ユーザ操作解析手段50は、ユーザからの 各種要求操作を入力装置15で受け、その要求内容に対 応した処理が実行されるように、演算処理部10に含ま れる各ユニットを制御する。例えば、ユーザが目的地ま 40 での経路誘導を要求したときは、現在地から目的地まで の経路を演算する処理を経路計算手段51に要求し、そ して経路誘導手段52に経路の誘導をするための情報を ユーザに提示する処理を要求する。また、ユーザが入力 装置15を介して表示している地図のスクロールを要求 した場合には、指定されている地図領域のスクロール表 示を、地図描画手段54に要求する。

【0033】経路計算手段51は、ダイキストラ法等を 用い指定された2つの地点(現在地と目的地)間を結ぶ 14

定する。経路の決定に際しては、異なる検索条件を用い て、例えば、2地点間の距離が最短になる経路, 最も短 い時間で到達可能な経路、最もコストが安くなる経路等 をそれぞれ求める構成としてもよい。

【0034】経路誘導手段52は、経路計算手段51で 求められた誘導経路のリンク情報と、現在位置演算手段 55及びマップマッチ処理手段56で求められる現在位 置情報とを比較し、交差点等を通過する前に、直進すべ きか右左折すべきかを音声入出力装置14を用い音声で ユーザに通知するか、あるいはディスプレイ11上に表 示された地図上に進行すべき方向を描画することで、ユ ーザに通知する。

【0035】メニュー描画手段58は、ユーザ操作解析 手段50から出力される命令を受け、要求されるさまざ まな種類のメニューを描画するコマンドをグラフィック ス処理手段59へ送る。

【0036】演算処理部10は、さらに、データ読み込 み手段57、グラフィックス処理手段59、地図描画領 域設定手段53、地図描画手段54を有する。

【0037】地図描画領域設定手段53は、マップマッ チ処理手段56から出力される移動体の現在地、あるい は、ユーザ操作解析手段50を介して入力されるスクロ ール操作に対応したスクロールの方向などに関するスク ロール情報から、あらかじめ定めたアルゴリズムに従い 描画すべき地図領域を設定する。

【0038】データ読み込み手段57は設定された描画 領域の地図データを地図記憶装置12から選択して読み 出す。

【0039】地図描画手段54は、読み出された地図デ ータを、指定された縮尺で、指定された方向をディスプ レイ11の上方向にした状態で、指定されたオブジェク トを描画するためのコマンドをグラフィックス処理手段 59へ送る。

【0040】グラフィックス処理手段59は、地図描画 手段54及びメニュー描画手段58で生成される描画コ マンドを受け、VRAM36にグラフィックスイメージ を展開する。VRAMに展開されたグラフィックスイメ ージはカラー番号で管理されており、カラーパレット3 7でカラー番号に対応するRGBに変換された後、ディ スプレイに表示される。

【0041】演算処理部10は、図6に示すように、本 発明による通信する情報量を最適にし、かつ受け取った 情報をユーザにわかりやすく表示できるナビゲーション システム処理に係る手段として、さらに、検索範囲設定 手段60,受信データ解析手段61,アイコン設定手段 62, アイコン描画位置設定手段63、および、アイコ ン描画手段64を有する。

【0042】検索範囲設定手段60は、メニュー描画手 段58により提示した項目からユーザが選択した1つ以 ノードを検索することにより、2地点間の誘導経路を決 50 上の項目を検索対象属性として設定し、マップマッチ処

理手段56から出力される移動体の現在地、または、ユ ーザ操作解析手段50を介して入力される移動体の目的 地、あるいは、ユーザ操作解析手段50を介して入力さ れるスクロール操作に対応したスクロールの方向などに 関するスクロール情報から得られる地図上の特定地点を 検索地域の中心として設定し、さらに、検索地域の大き さをあらかじめ決められた値に設定する。このようにし て設定された検索対象属性と検索地域の中心と検索地域 の大きさは、表示側通信装置21を用いて情報提供装置 2に送られる。図8に、ユーザがメニュー画面から検索 10 する情報を設定している一例を示す。

【0043】設定される検索地域の中心は、地図上の位 置から設定するほかに、地点が特定できる情報を用いて もよい。例えば電話番号や内部情報記憶装置13に記憶 された情報の位置、あるいは住所などでもよい。住所な どの入力は、文字入力手段や地名一覧表から選択する地 名選択手段、あるいは音声認識手段を用意して行う構成 にすればよい。図9に、電話番号を入力して検索地域の 中心を設定する一例を示す。

【0044】設定される検索地域は、ディスプレイ11 20 上に描画されている地図の領域や縮尺を元に設定しても よい。例えば、ユーザが情報を入手しようとしたときに ディスプレイ11に表示されていた地図領域を検索地域 にする。

【0045】上記実施例の構成では、検索地域の大きさ は情報表示装置で設定する構成であるが、情報提供装置 で設定する構成にしてもよい。例えば、情報表示装置に 送る情報量を考慮し、検索地域の中心から近い順に適当 な情報量になるまでの範囲にする。あるいは、ユーザの 嗜好を設定する手段を設けて嗜好にあった情報から順に 30 適当な情報量になるまでの範囲にしてもよい。

【0046】上記実施例では、検索範囲設定手段60が 設定する検索範囲、言い換えると検索のキーワードは検 索対象属性と検索地域の中心と検索地域の大きさであっ たが、ユーザの使用する自動車の情報やユーザの嗜好情 報を設定してもよい。また、ユーザにとって情報を要求 する場合、営業中であるとか利用可能であることが前提 と考え、営業時間情報や空き情報を自動的に検索条件と してもよい。例えば、フェリーや駐車場情報を検索する 場合、自動車の大きさ情報を記憶しておいてこれを設定 40 してもよい。レストランやガソリンスタンド情報を検索 する場合は、ユーザが利用可能なクレジットカード情報 や、ユーザが好んで利用するチェーン店情報を設定して もよい。ホテルやフェリー情報を検索する場合は、利用 したい日時情報を設定してもよい。レストランやガソリ ンスタンド情報を検索する場合は、自動的に営業中であ ることを設定する。ホテルやフェリー情報を検索する場 合は、自動的に空きがあるということを設定する。もち ろん、これらの情報を組み合わせてもよい。これらの情 報は、情報提供装置2から情報を入手しようとする度に 50 し、これらはあらかじめ決められた形式で格納し、付属

設定する手段を設けてもよいが、あらかじめ登録してお く手段を用意しておいて自動的に登録内容を設定しても よい。このように検索する内容によって検索のキーワー ドを変えることで、よりきめ細かい情報提供が可能とな るし、通信量の削減にも有効である。図10に、ユーザ の嗜好を設定する一例を示す。

【0047】上記のようにして設定された検索地域を示 すために検索範囲描画手段を用意してもよく、検索地域 を描画することで入手する情報が地図上のどの範囲かを ユーザが容易に認識できるようになる。図11に、目的 地付近を検索地域としたときに検索地域を円で描画した 一例を示す。なお、図11中の三角印は現在地を、旗印 は目的地を表現しており、以下の図でも同様である。ま た、過去に入手した情報があれば、それを記憶する一時 記憶手段と、記憶されている情報の検索地域を描画する 検索範囲描画手段とを用意すれば、情報提供装置にアク セスしなくても情報が情報表示装置内にあることがわか るため、情報提供装置との通信を減らすことが出来る。 過去に受信した情報があることを示す場合、情報を受信 した時刻を一時記憶手段に記憶して検索範囲描画手段で 検索地域と共に描画すれば、改めて情報提供装置から情 報を得たほうがよいかの参考にできる。図12に、過去 に受信した情報の検索地域を受信した時間と共に描画し た一例を示す。なお一時記憶手段に記憶された情報は、 ユーザが指示した時、あるいは電源が切れた時や情報入 手してから一定時間経過した時のようにあらかじめ設定 した時点で消去可能な構成にしておけば、記憶しなけれ ばならない情報が無限になるのを防げる。

【0048】上記実施例は、いずれも検索地域の中心が 1つであったが、これを複数設定できる構成にしてもよ い。例えば、現在地と目的地間を結ぶ複数のノードを各 々検索地域の中心として設定すると、あたかも経路に添 った情報が検索されるように見える。つまり、経路上の 情報を得るためにユーザが何度も情報を要求しなけらば ならないといった煩わしさがなくなる。図13に、太線 で示す現在地から目的地までの経路におけるノードを、 各々検索地域の中心とした場合に実際に検索する範囲と なる領域を表した一例を示す。

【0049】受信データ解析手段61は、表示側通信装 置21を介して得られるデータを解析し、データに含ま れる複数の情報を選別し、かつ各々の情報に含まれる、 例えば名称, 地図上の位置, 属性, 付属情報で以後の処 理に必要な情報を取り出す。データの解析にはそのデー タがどのような形式で情報を格納しているかを知る必要 がある。その一例として、あらかじめ決められた順序で 情報を格納している場合を図14に示す。もう一例とし て、データ内にデータの形式が含まれている場合を図1 5に示す。なお、図15の例では名称、位置、属性はど の情報も先頭からこの順に格納されていることを利用

情報に関してのみそのデータ形式をデータ内に明記する ようにしてもよい。

【0050】アイコン設定手段62は、受信データ解析 手段61で取り出した属性を元に、該当するアイコンを アイコン記憶装置から取り出し、情報の存在を表すアイ コンとして設定する。アイコン設定手段62は、さらに 該当するアイコンがアイコン記憶装置20に存在するか を判定するアイコン有無判定手段を持ち、該当するアイ コンがアイコン記憶装置20に無い場合は情報提供装置 2にアイコンを送信するように要求してもよい。あるい 10 は、情報提供装置2から送られる情報に文字やシンボル マークなどのアイコンを入れる手段を用意し、このよう にして送られた情報からアイコンを取り出すように動作 してもよい。このとき、送られた情報にアイコンが存在 することを示す情報を同時に送るようにすれば、送られ た情報に該当するアイコンが含まれることが容易にわか るようになる。図16は、情報提供装置から送られてき たアイコンを含む情報と、この情報を元に地図上にアイ コンを描画した一例である。

【0051】アイコン描画位置設定手段63は、受信デ 20 ータ解析手段61で取り出した地図上の位置情報と地図 描画領域設定手段53の情報より、該当する情報が地図 上の適当な位置に表示されるようにアイコンの位置を設 定する。地図の縮尺が変わったり地図がスクロールした 場合には、適宜アイコンの位置が適性になるように再設 定処理を行う。また、送られてきたデータをそのまま地 図上に表示したとすると、アイコンが重なったり、画面 内に情報が収まらなかったりする事が起こりうる。この ような場合、例えば送られた情報が同じ画面内に収まる 地図の縮尺を求め、地図描画領域設定手段に通知すると 30 共に、変更した縮尺に合わせてアイコンを描画する位置 を再設定してもよい。アイコンの重なりを回避する一実 施例を説明すると、アイコンの重なりを判定するアイコ ン重なり判定手段を用意し、アイコンが重なると判定さ れた場合はその重なり情報をアイコン描画位置設定手段 に通知し、アイコン描画位置設定手段が重なり合うアイ コンの描画位置を調整して互いに重ならないように描画 位置を設定すればよい。図17は、2つのアイコンが重 なった場合にアイコンの位置を再設定することでアイコ ンの重なりを回避する一例である。この例の場合、アイ 40 コンが重なった表示は実際には行う必要がないが、動作 の説明上表示した。アイコンの重なりを回避する方法は 他にもあり、例えば地図の縮尺を変更するとか、アイコ ンの大きさを変更するなど行えばよい。

【0052】アイコン描画手段64は、アイコン描画位 置設定手段63により設定された位置に、アイコン設定 手段62で設定されたアイコンのイメージを描画するコ マンドをグラフィックス処理手段59へ送る。

【0053】以上の構成で、情報提供装置2から受けた 情報を地図上にアイコンで描画した一例を図18に示 す。

【0054】上記実施例では、外部から送られてきた情報を地図上にアイコンで表示するため、ユーザは容易に送られてきた情報の位置がわかるようになる。この特長を生かしつつ更に個別情報を提供するために、以下に示すようにアイコン属性設定手段65を構成に加えてもよい。

【0055】アイコン属性設定手段65は、受信データ 解析手段61で取り出した付属情報を元に、色や大き さ、輝度、彩度、点灯/点滅、表示/非表示といったア イコンの属性を設定する。そしてアイコン描画手段64 は、アイコン属性設定手段65によって設定された属性 でアイコンの描画を行うようにする。このようにする と、例えばアイコンの色によって該当する情報が持って いる位置以外の個別情報を提示できるようになる。受信 データがレストランに関する情報であった場合で、色の 属性を設定する一例を図19を用いて説明すると、例え ばすいているレストランのアイコンは青色(図19では 白色)、ちょっと待てば利用できる場合は黄色(図19 では黒色)、ちょっと待っても利用できそうにない場合 は赤色(図19では点線)と設定する。ちょっと待って も利用できそうにない場合は、表示しても意味がないと 判断して属性を非表示(透過色)にしてもよい。

【0056】演算処理部10は、さらに、本発明による通信する情報量を最適にし、かつ受け取った情報をユーザにわかりやすく表示できるナビゲーションシステム処理に係る手段として、受信データ/位置記憶手段66,アイコン選択手段67,内部データ検索手段68、および、詳細データ描画手段69を有する。

【0057】受信データ/位置記憶手段66は、受信データ解析手段61により得られた各々の情報を記憶すると共に、該当するアイコンが表示されている位置を、アイコン描画位置設定手段63より求めて各々の情報と関連づけて記憶する。

【0058】アイコン選択手段67は、ユーザ操作解析手段50でユーザが画面の一部を選んだことを検知すると、その位置と受信データ/位置記憶手段66より、どのアイコンが選ばれたかを決定する。また、選ばれたアイコンが決定すれば、そのアイコンに該当する情報を受信データ/位置記憶手段66より取り出し、内部データ検索手段68に渡す。また、アイコン選択手段で選ばれたアイコンの位置を経路計算手段51に渡すことで、ユーザが選択したアイコンのある位置を目的地、あるいは経由地とした経路誘導処理が可能となる。

【0059】ユーザが画面の一部を選んだことを検知する手段としては、いくつかの方法が考えられる。例えば、画面上に多数の感圧センサを有するタッチパネルといったポインティングデバイスを用意して画面に重なるように設置する。あるいは、地図上にカーソルを描画す50 るカーソル描画手段と、カーソルを移動させるカーソル

移動手段と、カーソル移動手段によって移動したカーソ ルの移動量を検知してカーソルの地図上の位置を算出す るカーソル位置取得手段と、ユーザの決定を認識する手 段とを用意し、ユーザがカーソルを移動させた後に決定 することでユーザが選んだ位置を検知する。なおカーソ ルの移動は、画面に対して地図を固定したままカーソル を移動させてもよいし、画面に対してカーソルを固定し たまま地図を移動させてもよい。このようにして描画し たカーソルを用いる場合、カーソル位置取得手段によっ て得られたカーソルの位置が、特定のアイコン上にのっ 10 たことを検知してそのアイコンが選択されたとしてもよ いし、カーソルと各アイコンとの距離を比較して最も近 くにあるもの、あるいはカーソルと各アイコンとの距離 を比較し、あらかじめ設定した値以下となるアイコンで カーソルに最も近くにあるものが選択されたアイコンで あるとしてもよい。もう一例検知する手段を説明する と、入力手段にタブ機能を持たせたボタンを用意し、ボ タンを押す度に表示されたアイコンの1つの表示属性を 変更することで、ユーザが選択したいアイコンを求めて もよい。表示属性を変更するアイコンは、画面の中心か 20 ら順に選択してもよいし、カーソル移動入力手段を用い て概ね入力された十字方向にあるアイコンを次の選択対 象にしてもよい。

【0060】内部データ検索手段68は、アイコン選択 手段67より選択されたアイコンに該当する受信情報が 得られるので、この受信情報と関連のある詳細情報を内 部情報記憶装置13から取り出す。例えば、受信情報に 含まれる名称をキーワードとして検索して取り出した り、受信情報の地図上の位置と同じか、その位置を含む 領域の情報として記憶されている詳細情報を取り出す。 受信情報と内部情報記憶装置13とで共通な情報、例え ば通し番号や電話番号、住所などを検索のキーワードに してもよい。

【0061】詳細データ描画手段69は、内部データ検 索手段68により取り出された詳細情報を描画するコマ ンドをグラフィックス処理手段59へ送る。あるいはア イコン選択手段67より選択されたアイコンに該当する 受信情報を受信データ/位置記憶手段66より取り出 し、これを描画するコマンドをグラフィックス処理手段 59へ送る。このとき、受信データにあらかじめ含まれ 40 る表示フォーマットに従って受信データを表示してもよ い。内部データ検索手段68により取り出された詳細情 報と選択されたアイコンに該当する受信情報との表示 は、ユーザ操作解析手段50によりユーザの要求に応じ て選択すればよい。あるいはあらかじめ決められた配置 で詳細情報と受信情報とを重ねて表示してもよい。さら には内部情報記憶装置13に格納した情報内に、あらか じめ受信情報の表示方法を設定しておき、この設定にし たがって詳細情報と受信情報とを表示してもよい。図2 0は、ユーザがアイコンを選択することで、選択された 50 に示すように、地図は固定したまま選択されたアイコン

情報の詳細情報と受信情報とを重ねて表示した一例であ る。なおこの例では、アイコンは個別情報の属性と名称 とで表され、またアイコンの位置は画面内に並ぶように しているが、地図上にイメージ状のアイコンで描画して もよい。

【0062】演算処理部10は、さらに、本発明による 通信する情報量を最適にし、かつ受け取った情報をユー ザにわかりやすく表示できるナビゲーションシステム処 理に係る手段として、選択アイコン強調手段70、詳細 データ表示領域設定手段71、および、画面構成変更手 段72を有する。

【0063】選択アイコン強調手段70は、アイコン選 択手段67によってユーザが選んだアイコンが、それ以 外の画面上のアイコンと区別できるようにアイコン属性 設定手段に指示する。例えば、選ばれたアイコンの色を 変える、選ばれたアイコンの輝度を上げる、選ばれたア イコンを点滅させる、選ばれなかったアイコンの輝度を 下げる、選ばれなかったアイコンの表示を止める(透過 色にする) など、アイコンの属性を変えるようアイコン 属性設定手段65を設定する。図21は、選ばれなかっ たアイコンの輝度を下げた一例である。

【0064】詳細データ表示領域設定手段71は、あら かじめ設定された画面上の位置に内部データ検索手段で 取り出された詳細情報を表示出来るように詳細データを 表示する領域の設定を行う。例えば、図21に例示する ように画面の左半分を詳細データを表示する領域として 割り当てる。別の実施例としては、図1に例示するよう に選択されたアイコンの位置を受信データ/位置記憶手 段より取り出し、その位置を覆うことのない領域を求め て設定する。

【0065】画面構成変更手段72は、詳細データ表示 領域設定手段71により、詳細情報を画面に出すことで 画面の構成が変わるので、地図の描画領域もこれに合う ような設定を行う。例えば、詳細情報が画面の左半分に 表示される場合、残りの右半分に地図を描画するように する。このとき、ユーザに選択されたアイコンの位置が わかっているので、画面の右半分の中心付近に選択され たアイコンが来るように地図をスクロールするように画 面構成変更手段を設定すれば、詳細情報に関係するアイ コンが地図の中心付近になるためその周辺の地図情報が よくわかる様になる。図21は、このようにしてアイコ ンと関連する詳細情報を表示した実施例である。この実 施例では、ユーザがアイコンの一つを選んで詳細情報を 見る場合に有効である。一方、例えばカーソルの移動に 伴って順次詳細情報を見たいアイコンを選んでいくよう な場合は、選ばれるアイコンが次々に変わる度に地図の スクロールが生じるため見づらくなることが予想され る。このような場合は、詳細情報を表示しても地図のス クロールをさせない設定にしたほうがよく、例えば図1

に重ならないように詳細情報を表示する。

【0066】なおこの構成の場合、詳細データ描画手段69は詳細データ表示領域設定手段71で設定された画面位置に詳細情報を描画するコマンドをグラフィックス処理手段59へ送るようにする。

【0067】このようにすると、ユーザが選択したアイコンの詳細情報を、該当するアイコンを地図上に表示したままで提供できるうえに、該当するアイコンが他のアイコンと容易に区別できるため、非常にわかりやすい詳細情報表示装置とすることが出来る。

【0068】上記実施例では、詳細データが詳細データ 領域設定手段で設定される領域より大きくなる場合を想 定していない。これは、特に運転手に対して情報提供す ることを考慮した結果である。つまり、領域より大きな データを表示しようとすると、表示されたデータを移動 させる操作が必要となり、ユーザの負担を増やす事につ ながってしまう。しかしながら、実際には多くのデータ を表示したいという場合も考えられる。これを解決する 実施例は、詳細情報を各々が詳細データ領域設定手段で 設定される領域より小さくなる複数のページに分けると 20 する。 ともに、前ページ、あるいは次ページの存在を示す表示 手段を設けてユーザの要求によりページを変えられるよ うにすれば、ユーザの負担が少なくて実現できる。図2 2は、2頁にわたって情報を表示した例である。またこ のような構成にすると、ユーザが行うスクロール操作と いうのは地図に対してのみだと容易にわかる。従って、 ユーザ操作解析手段はユーザのスクロール操作を検知す ると地図のみスクロールするよう指示する処理を行う。

【0069】演算処理部10は、さらに、本発明によるわかりやすく表示を行った後に、以前の表示に戻す手段 30として画面構成記憶手段73を有する。

【0070】画面構成記憶手段73は、ユーザ操作解析 手段50により、受信した情報の表示の開始,アイコン の選択、情報表示の終了、といったユーザの操作に応じ て画面に何がどのように表示しているかを記憶し、以前 表示していた表示状態に戻せるように動作する。例え ば、ユーザが情報提供装置に目的地付近のホテルの情報 を要求した場合を図23を用いて説明する。ユーザが情 報を要求した時点で画面全体に現在地を中心とした平面 地図表示をしていたとすると、"情報要求直前,全面平 40 面地図表示, 現在地中心"という画面情報を記憶する。 要求された情報を提示するために空いているホテルの情 報をアイコンと共に表示した後、情報の表示を終了して 元の地図画面に戻ろうとして"地図"ボタンをユーザが 押すと、直前の画面情報である"情報要求直前,全面平 面地図表示、現在地中心"を地図描画領域設定手段53 に送り、画面全体を現在地中心の地図表示に戻るように する。上記実施例では、ユーザが画面構成の切り換えを 行っているが、切り換えタイミングを、あらかじめ設定 した時間が経過した後に元に戻すとしてもよいし、自動 50 22

車の速度がある設定地より大きくなったことを検知した 場合に元に戻すとしてもよい。

【0071】情報提供装置2について、図3を用いて説明する。

【0072】情報提供装置2は、メールサーバ23,WWWサーバ24,インターナビサーバ25,ユーザ認証サーバ26,制御装置22,ゲートウェー27、及び、提供側通信装置28を有する。

【0073】ゲートウェー27は、ネットワーク4に接 10 続された他の装置との識別が可能なユニークなアドレス を持ち、ネットワーク4に接続してネットワーク4につ ながっている情報提供サーバと通信したり、ネットワー ク4を介して情報提供装置に送られてくる情報を受け取 る。

【0074】提供側通信装置28は、情報表示装置1と 通信を行って情報のやり取りを行う。

【0075】メールサーバ23は、情報提供装置2にアクセス可能なユーザに送られた電子メールを格納し、該当するユーザの要求に応じて受信した電子メールを出力する。

【0076】WWWサーバ24は、あらかじめ決められたフォーマットに従って文字,音または音声,静止画,動画といった情報を格納し、ユーザの要求に応じて格納してある情報を提供する。

【0077】インターナビサーバ25は、情報表示装置 1に表示することを前提にしてゲートウェー27や提供 側通信装置を介して得られた情報をあらかじめ決められ たフォーマットで格納し、ユーザの要求により情報表示 装置1へ出力する。

【0078】ユーザ認証サーバ26は、情報提供装置2にアクセスを許すユーザの情報や、情報提供装置2が提供可能なサービスをユーザ毎に管理するための情報を格納し、ゲートウェー27や提供側通信装置28を介して接続を要求するユーザの制限や、ユーザに提供するサービスの制限が出来るようにする。

【0079】制御装置22は、各種サーバ23,24,25,26やゲートウェー27,提供側通信装置28の制御を行い、インターネット等のネットワークの世界で行われている電子メールサービス,WWW(World Wide Web)サービス等を行う。また、ネットワーク4を介して情報表示装置1に提供する情報を収集する処理,収集した情報をネットワーク4に格納する処理,収集した情報を情報表示装置に送信して表示するのに適した情報形式に変更する処理,ユーザの要求する情報をインターナビサーバより検索して取り出す処理,検索結果を情報表示装置へ送信する処理を行い、ユーザの要求する情報を提供する。

【0080】制御装置22の機能手段構成について、図7を用いて説明する。

【0081】制御装置22は、図7に示すように、情報

表示装置1に提供する情報を収集し、本発明による通信 する情報量を最適にし、かつ受け取った情報をユーザに わかりやすく表示できるナビゲーションシステム処理に 係る手段として、個別情報受信手段80,個別情報更新 手段81,ユーザ要求解析手段82,情報検索手段8 3、および、情報加工手段84を有する。

【0082】個別情報受信手段80は、ネットワーク上 にある情報提供サーバが情報提供装置2に送った個別情 報をゲートウェー27を介して受信する。

【0083】個別情報更新手段81は、個別情報受信手 10 段80で受信した個別情報をインターナビサーバの該当 する領域に格納する。

【0084】ユーザ要求解析手段82は、情報表示装置 1から送られたデータを元にユーザの要求を解析し、そ の要求が実行できるように制御装置内の各ユニットを制 御する。例えば、空き情報の提供という要求が目的地の 座標とホテルという検索項目と共に送られてきた場合、 その情報を情報検索手段に渡してインターナビサーバ2 5より必要な情報を取り出し、情報表示装置1に送信で きるようにする。このとき、情報提供装置2が提供する 20 サービスを受けられるユーザの登録情報をユーザ認証サ ーバ26に格納すると共に、情報表示装置1からユーザ の識別子を入手し、これらの情報を元に条件に合わない サービスは実行しないように動作すれば、例えば有料で 提供するサービスを用意した場合、課金を逃れるユーザ を防ぐことが出来るようになる。

【0085】情報検索手段83は、インターナビサーバ 25よりユーザの必要とする情報を検索し、検索結果を 情報加工手段84に渡す。

【0086】情報加工手段84は、情報検索手段83で 30 検索した複数の情報を情報表示装置 1 が処理できるデー タに変換し、変換したデータを提供側通信装置28に渡 すことで情報表示装置1で検索情報が表示できるように する。このほか、情報表示装置1に送る情報量を変える ように動作してもよい。例えば、あらかじめ送信する情 報量の最大値を設定しておき、一回の通信量がこの最大 値を越えないように情報を送信するとか、画像データを 送る場合、画像の大きさを小さくするといった処理を行 う。またこの様なデータ削減処理は、情報表示装置1の 状況、例えば、設置した自動車が走行中であるのか停車 40 中なのか、通信手段が携帯電話であるのかPHSなの か、情報表示装置1のディスプレイ11が大きいか小さ いかといった情報を入手し、これらによって行うかを決 めてもよい。

【0087】上記構成例は、情報提供サーバ3から情報 が送られてくることを前提にしている。さらに、情報提 供装置2が情報提供サーバ3に直接アクセスすることで 個別情報を要求することができる、制御装置22の機能 手段構成について説明する。制御装置22は、さらにサ

および、個別情報要求手段87を有する。

【0088】サーバ情報格納手段85は、情報提供サー バ3年の提供できる情報の種類や内容、アドレス、アク セス方法等の情報を格納する。

【0089】検索対象サーバ設定手段86は、サーバ情 報格納手段85に記憶された情報を元に、インターナビ サーバ25に必要な情報を入手するために必要な情報提 供サーバ3を設定する。このとき、ユーザが情報を要求 した時点で情報提供サーバ3にアクセスして情報を入手 するようユーザ要求解析手段82が動作した場合は、ユ ーザの要求情報を提供できる情報提供サーバ3を検索し て設定してもよい。このようにすると、情報が必要なと きに必要最小限の情報提供サーバ3にアクセスできるよ うになるため、ネットワークの負荷を減らすことが出来

【0090】個別情報要求手段87は、検索対象として 設定された情報提供サーバ3にアクセスして、情報を提 供するように要求を出す。情報提供を要求するタイミン グは、あらかじめ設定した時刻に要求開始を促すタイマ ーの指示に従ってもよいし、ユーザが情報を要求した時 点で情報提供サーバ3にアクセスして情報を入手するよ うユーザ要求解析手段82が動作し、それに伴って検索 対象サーバ設定手段86が検索対象のサーバを設定した 時点でもよい。

【0091】また上記構成例は、いずれも情報提供サー バ3から送られてくる情報があらかじめ最適になってい ることを前提にしている。さらに、情報提供装置2でイ ンターナビサーバ25に格納する情報を最適にする構成 について説明する。

【0092】制御装置22は、さらに定型フォーマット 設定手段88、および、選別対象データ設定手段89を 有する。

【0093】定型フォーマット設定手段88は、インタ ーナビサーバ25に格納する情報のフォーマットを設定 し、個別情報更新手段81がこのフォーマットに従って インターナビサーバ25の情報を更新できるようにす る。例えば、図14に示すような、情報表示装置1に合 わせたフォーマットにする。

【0094】選別対象データ設定手段89は、情報の属 性毎に情報の更新を行うかを設定し、個別情報更新手段 81がこの設定に従ってインターナビサーバの情報を更 新できるようにする。例えば、情報提供サーバから送ら れてきた情報がファイルに別れていたとすると、属性に よって決まった拡張子がついていることを利用し、イン ターナビサーバに格納してもよい拡張子を設定する。

【0095】上記実施例において、情報提供装置2は情 報表示装置1に情報を送ることを念頭に構成してある が、インターナビサーバもサーバの一つであり、インタ ーネット上のユーザがインターナビサーバ情報にアクセ ーバ情報格納手段85,検索対象サーバ設定手段86、50 スできる構成、あるいは、この情報提供装置2を介して

情報表示装置1のユーザが情報提供装置2以外のネット ワーク上のサーバにアクセスできる構成にすることも可 能である。

[0096]

【発明の効果】ネットワークを介して接続された情報提 供サーバからは、情報が更新されたときに情報が送られ てくるので、送られてくる情報を記憶しておけば最新の 情報を記憶することが出来る。あるいは、ユーザが希望 するタイミングで必要な情報提供サーバにアクセスして 情報を入手できるので、この場合も最新の情報にアクセ 10 スできることになる。情報提供装置から情報表示装置へ 送られるユーザへの提供情報は、必要に応じてデータ量 の削減が行われるため、短い時間で送信ができるように なり、携帯電話を使用した通信が可能となる。

【0097】情報提供装置から送られた情報は、その位 置情報より該当する地図上にアイコンで表示されるた め、情報のある位置が容易にわかるようになると共に、 アイコンのみの表示であるのでユーザの注視を必要とせ ず、運転手にとってもわかりやすい表示になる。また、 表示されたアイコンを選択することで該当する情報の詳 20 細情報が表示されるので、ユーザは少ない操作で欲しい 情報を効率良く得ることが出来る。情報表示装置に詳細 情報がある場合は、その詳細情報を提示することでユー ザに充分な情報の提供ができると共に、該当する詳細情 報を情報提供装置から送らずにすむため、通信データ量 が減って短い時間で送信できるようになり、よりいっそ う携帯電話を利用しやすくなる。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明を実現するナビゲーション装置の構成 図。

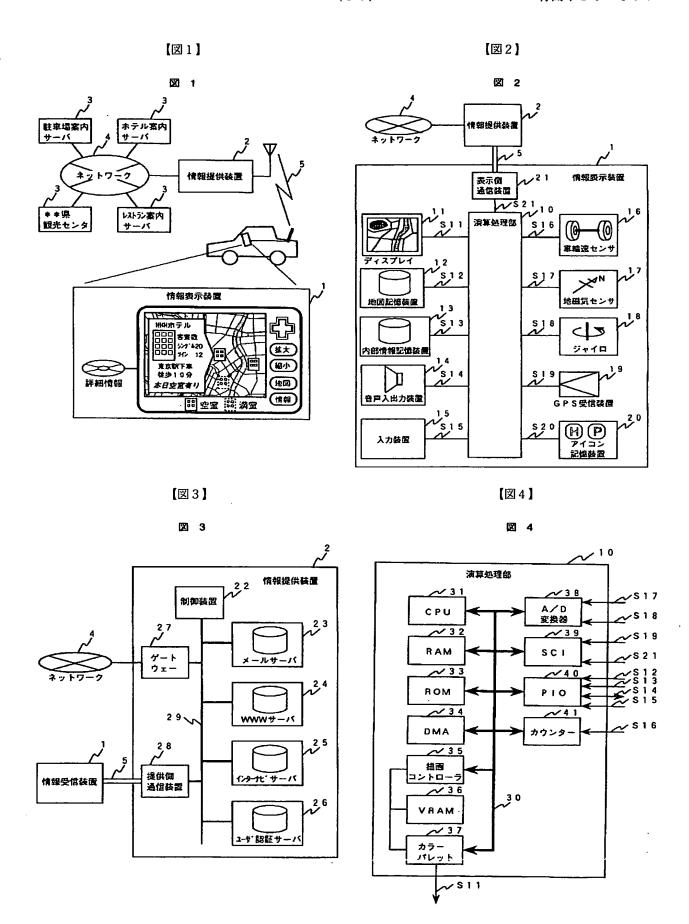
- 【図2】本発明を実現する情報表示装置の構成図。
- 【図3】本発明を実現する情報提供装置の構成図。
- 【図4】情報表示装置を実現する演算処理部のハードウ ェア構成図。
- 【図5】情報表示装置を実現する演算処理部の機能構成 図。
- 【図6】情報表示装置を実現する演算処理部の機能構成
- 【図7】情報提供装置を実現する演算処理部の機能構成 図。
- 【図8】検索画面を示した図。
- 【図9】電話番号により検索を行っている図。
- 【図10】優先的に検索される項目を設定している図。
- 【図11】検索範囲の表示を行っている図。
- 【図12】入手時間と共に検索した範囲を示した図。
- 【図13】経路に添って検索したときの検索範囲を示し た図。
- 【図14】 定型フォーマットの一例を示した図。

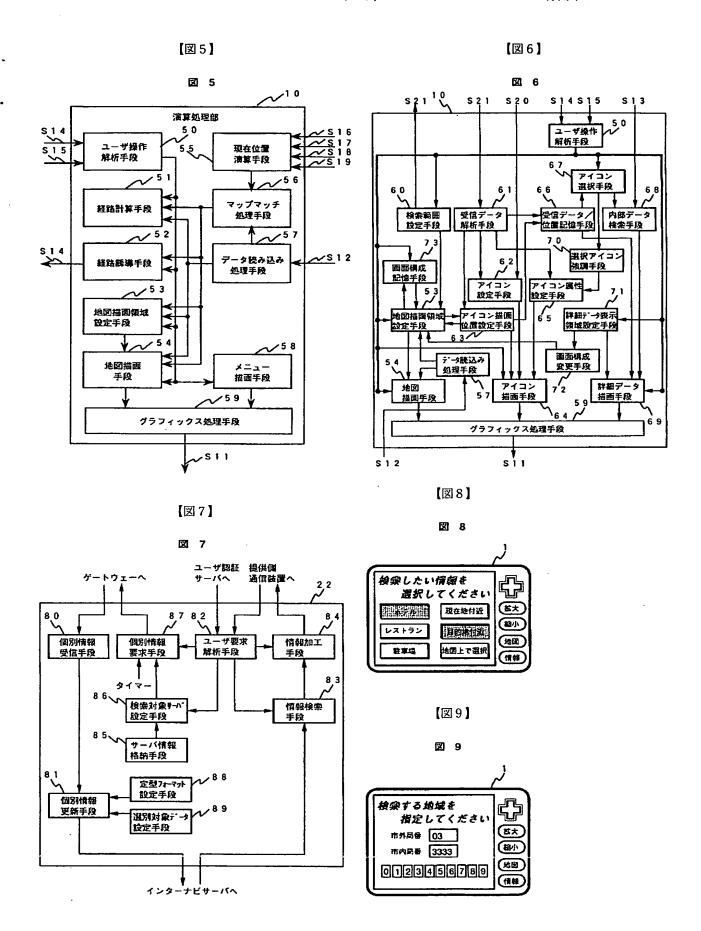
26

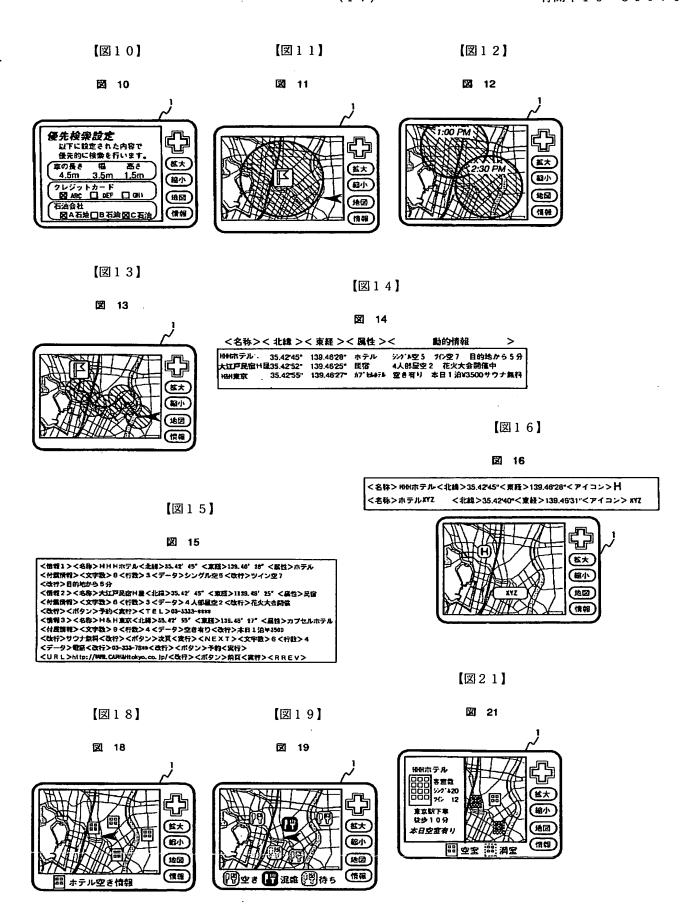
- 【図15】自由フォーマットの一例を示した図。
- 【図16】情報に含まれるアイコンを表示した図。
- 【図17】アイコンが重ならないように動作した図。
- 【図18】地図上にアイコンで情報のある位置を示した 図。
- 【図19】アイコンの属性を変えることで個別の情報を 提示した図。
- 【図20】選択したアイコンの詳細情報を表示した図。
- 【図21】選択したアイコンの詳細情報を地図と共に表 示した図。
- 【図22】詳細情報を複数頁に分けて表示した様子を示 した図。
- 【図23】情報の提供後に以前の画面に戻る様子を示し た図。

【符号の説明】

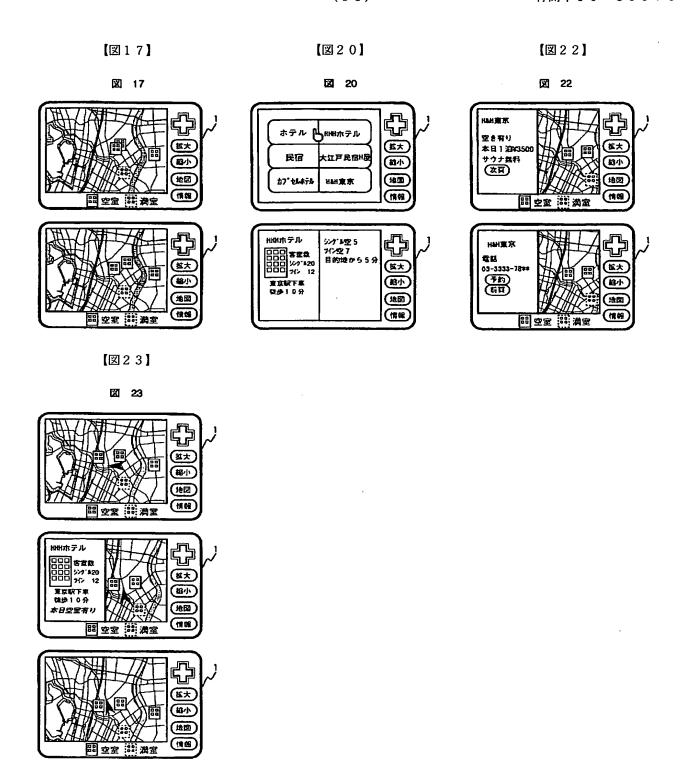
1…情報表示装置、2…情報提供装置、3…情報提供サ ーバ、4…ネットワーク、5…通信装置、10…演算処 理部、11…ディスプレイ、12…地図記憶装置、13 …内部情報記憶装置、14…音声入出力装置、15…入 力装置、16…車輪速センサ、17…地磁気センサ、1 8…ジャイロ、19…GPS受信機、20…アイコン記 憶装置、21…表示側通信装置、22…制御装置、23 …メールサーバ、24…WWWサーバ、25…インター ナビサーバ、26…ユーザ認証サーバ、27…ゲートウ ェー、28…提供側通信装置、30…バス、31…CP U、32…RAM、33…ROM、34…DMA、35 …描画コントローラ、36…VRAM、37…カラーパ レット、38…A/D変換器、39…SCI、40…P IO、41…カウンター、50…ユーザ操作解析手段、 51…経路計算手段、52…経路誘導手段、53…地図 描画領域設定手段、54…地図描画手段、55…現在位 置演算手段、56…マップマッチ処理手段、57…デー タ読み込み処理手段、58…メニュー描画手段、59… グラフィックス処理手段、60…検索範囲設定手段、6 1…受信データ解析手段、62…アイコン設定手段、6 3…アイコン描画位置設定手段、64…アイコン描画手 段、65…アイコン属性設定手段、66…受信データ/ 位置記憶手段、67…アイコン選択手段、68…内部デ ータ検索手段、69…詳細データ描画手段、70…選択 40 アイコン強調手段、71…詳細データ表示領域設定手 段、72…画面構成変更手段、73…画面構成記憶手 段、80…個別情報受信手段、81…個別情報更新手 段、82…ユーザ要求解析手段、83…情報検索手段、 84…情報加工手段、85…サーバ情報格納手段、86 …検索対象サーバ設定手段、87…個別情報要求手段、 88…定型フォーマット設定手段、89…選別対象デー 夕設定手段。







BEST AVAILABLE COPY



フロントページの続き

(72) 発明者 中村 浩三

茨城県日立市大みか町七丁目1番1号 株 式会社日立製作所日立研究所内 (72)発明者 倉田 謙一郎

茨城県日立市大みか町七丁目1番1号 株 式会社日立製作所日立研究所内 (72)発明者 郡司 康弘

茨城県日立市大みか町七丁目1番1号 株 式会社日立製作所日立研究所内 (72)発明者 遠藤 芳則

茨城県日立市大みか町七丁目1番1号 株

式会社日立製作所日立研究所内

(72)発明者 奥出 真理子

茨城県日立市大みか町七丁目1番1号 株

式会社日立製作所日立研究所内